

## 漢字検定準2級(H22~H25) 四字熟語問題出題統計

四字熟語	よみ	出題回数	意味
栄枯盛衰	えいこせいすい	5	人や家などの栄えることと衰えること。
是非善悪	ぜひぜんあく	5	物事のよしあし。
比翼連理	ひよくれんり	5	男女の情愛が深く、仲睦まじいことのたとえ。
物情騒然	ぶつじょうそうぜん	5	世論が騒がしいこと。⇒物議騒然
一網打尽	いちもうだじん	4	ひとまとめに悪人を捕らえ尽くすたとえ。
外柔内剛	がいじゅうないごう	4	外見は穏やかそうに見えるが、実際は意志が強いこと。
夏炉冬扇	かろうとうせん	4	無用なもの、役に立たないもののたとえ。⇒夏鏞冬扇
冠婚葬祭	かんこんそうさい	4	慶弔の儀式のこと。
危機一髪	ききいっぱつ	4	非常に危ない瀬戸際。
鬼面仏心	きめんぶっしん	4	見た目は恐ろしそうだが、本当は心がとてもやさしいこと。
狂喜乱舞	きょうきらんぶ	4	非常に喜ぶさま。
驚天動地	きょうてんどうち	4	世間をおおいに驚かせること。
群雄割拠	ぐんゆうかっきよ	4	多くの実力者が、互いに対立しあうこと。
堅忍不拔	けんじんふばつ	4	意志を固く持ち、どんな困難にも耐え心を動かさないこと。
厚顔無恥	こうがんむち	4	あつかましくて、恥知らずなさま。
好機到来	こうきとうらい	4	ちょうどよい機会がくること。
故事来歴	こじらいれき	4	物事の由来や歴史。また、物事がそういう結果になった理由やいきさつ。
孤立無援	こりつむえん	4	ひとりぼっちで頼るものがないこと。
少壮気鋭	しょうそうきえい	4	年が若く意気盛んであること。
支離滅裂	しりめつれつ	4	ばらばらで筋道が立っていないこと。
思慮分別	しりょぶんべつ	4	物事に深く考えをめぐらし判断すること。
神出鬼没	しんしゅつきぼつ	4	すばやく現れたり隠れたりすること。
信賞必罰	しんしょうひつぱつ	4	賞罰を厳正に行うこと。
千紫万紅	せんしばんこう	4	色とりどりの花が咲き乱れているさま。⇒千紅万紫
沈思黙考	ちんしもっこう	4	沈黙して深くじっと考えこむこと。
徹頭徹尾	てつとうてつび	4	最初から最後まで。
天下泰平	てんかたいへい	4	世の中が穏やかに治まり平和なこと。
当意即妙	とういそくみょう	4	機転をきかせて、その場にあった対応をすること。
怒髪衝天	どはつしょうてん	4	髪の毛が逆立つほど激しく怒ること。
南船北馬	なんせんほくば	4	あちこち広く旅行すること。
美辞麗句	びじれいく	4	巧みに飾り立てた美しい言葉。また、うわべだけを飾り立てた内容のない言葉。
腐敗墮落	ふはいだらく	4	精神がたるみ乱れて、弊害が多く生じる状態になること。
普遍妥当	ふへんだとう	4	どんな場合にも真理として承認されること。
傍若無人	ぼうじゃくぶじん	4	人前にもかかわらず、勝手に無遠慮な振る舞いをする。⇒旁若無人
良風美俗	りょうふうびぞく	4	良く美しい風俗習慣。
愛別離苦	あいべつりく	3	別れのつらさをいう。
意志薄弱	いしはくじゃく	3	自分の明確な意志をもたないさま。
異端邪説	いたんじゃせつ	3	正統からはずれている思想・信仰・学説。
一罰百戒	いちばつひゃっかい	3	一人の過失や罪を罰することで、他の人々が同様な罪を犯さないよう戒めること。
一刻千金	いっこくせんきん	3	時間の貴重なことのたとえ。
一朝一夕	いっしょういっせき	3	ほんのわずかな期間。非常に短い時間のたとえ。
隱忍自重	いんにんじちょう	3	苦しみなどをじっとこらえて軽々しい行動をとらないこと。
雲散霧消	うんさんむしょう	3	雲が散り消え霧が消えなくなるように、跡形もなく消えてなくなること。
英俊豪傑	えいしゅんごうけつ	3	多くの中で特にすぐれた人物。
円転滑脱	えんてんかつだつ	3	物事をそつなくとりしきるさま。⇒円滑洒脱
佳人薄命	かじんはくめい	3	美人はとかく命が短い。美人はとかく薄幸である。
歌舞音曲	かぶおんきょく	3	歌や踊りや音楽のこと。また、そのような華やかな遊芸のこと。
禍福得喪	かふくとくそう	3	わざわいにあったり、幸いにあったり、成功して出世したり、位を失ったりすること。
勸善懲惡	かんぜんちようあく	3	善行を奨励して、悪行を懲らしめ、悪い行いをしないようにしむけること。

## 漢字検定準2級(H22~H25) 四字熟語問題出題統計

気宇壮大	きうそうだい	3	心構えや発想が大きくて立派なこと。
気炎万丈	きえんばんじょう	3	他を圧倒するほど意気盛んであること。
吉凶禍福	きつきょうかふく	3	幸いとわざわい。
旧態依然	きゅうたいいぜん	3	昔のままで少しも進歩しないこと。
謹厳実直	きんげんじつちよく	3	きわめてつつしみ深く誠実で正直なこと。
巧遅拙速	こうちせつそく	3	じょうずで遅いより、へたでも速いほうがよいの意。
呉越同舟	ごえつどうしゅう	3	仲の悪い者どうしが、同じ場所や境遇にいること。もとは、反目しあいながらも利害が一致するときには協力しあう意。
極楽浄土	ごくらくじょうど	3	仏教で、阿弥陀仏がいるという安楽の世界のこと。
孤軍奮闘	こぐんふんとう	3	支援する者が不在中で、一人で懸命に努力すること。
誇大妄想	こだいもうそう	3	自分の現状を実際以上に想像して事実のように思いこむこと。
鼓舞激励	こぶげきれい	3	盛んにふるいたたせ励ますこと。
五里霧中	ごりむちゅう	3	物事の手がかりがつかめずとまどうこと。
才色兼備	さいしょくけんび	3	女性がすぐれた才能と美しい容姿の両方に恵まれていること。
山紫水明	さんしすいめい	3	自然の景観が清らかで美しいこと。
色即是空	しきそくぜくう	3	万物の本質は空である。
時節到来	じせつとうらい	3	ちょうどよい機会がくること。⇒好機到来
質実剛健	しつじつごうけん	3	飾りけがなくまじめで、心身ともに強くたくましいこと。
疾風迅雷	しっふうじんらい	3	行動がすばやく激しいさま。
衆口一致	しゅうこういち	3	全員の言うことがぴったり合うこと。
周知徹底	しゅうちてつてい	3	世間一般、広くすみずみまで知れわたるようにすること。
主客転倒	しゅかくてんとう	3	物事の順序・立場・重要度などが逆転すること。
熟慮断行	じゅくりょだんこう	3	よくよく考えたうえで、思いきって実行すること。
首尾一貫	しゅびいっかん	3	初めから終わりまで、方針や態度が変わらないこと。
初志貫徹	しよしかんてつ	3	初めに思い立った志を、最後まで貫き通すこと。
深山幽谷	しんざんゆうこく	3	人が踏み入っていない、奥深く静かな自然のこと。
真実一路	しんじついちろ	3	嘘いつわりのないまことひとすじ。
尋常一様	じんじょういちよう	3	他と変わりなく、ごくあたりまえなさま。
新進気鋭	しんしんきえい	3	ある分野に新しく登場し、意気込みが盛んで将来性があること。
陣頭指揮	じんとうしき	3	指揮官や責任者が現場の先頭に立って部下を指揮すること。
心頭滅却	しんとうめつきやく	3	心の中の雑念を取り去ること。
人面獣心	じんめんじゅうしん	3	冷酷で義理人情をわきまえない人のこと。
森羅万象	しんらばんしょう	3	宇宙に存在するすべてのもの。
醉生夢死	すいせいむし	3	何をなすこともなく、ぼんやりと生涯を過ごすこと。
晴耕雨読	せいこううどく	3	田園で悠々自適の生活をする事。
勢力伯仲	せいりよくはくちゅう	3	互いの力が接近していて、優劣がつけにくいこと。
前途有望	ぜんとゆうぼう	3	将来に大いに見込みがあること。
粗衣粗食	そいそしょく	3	質素な生活・貧しい生活のたとえ。
泰然自若	たいぜんじじゃく	3	何か事が起こっても、落ち着きはらって少しも動じないさま。
朝三暮四	ちょうさんぼし	3	目先の違いにこだわり、事柄の本質を理解しないこと。
朝令暮改	ちょうれいぼかい	3	命令や法令がすぐに変わって定まらないこと。
東奔西走	とうほんせいそう	3	仕事や用事のため四方八方忙しく走りまわること。
難攻不落	なんこうふらく	3	攻めにくく簡単には陥落しないこと。
博学多才	はくがくたさい	3	広く学問に通じ、才能が豊かなこと。
薄志弱行	はくしじゃっこう	3	意志が弱く実行力が乏しいこと。
百鬼夜行	ひゃっきやこう	3	多くの悪人がのさばりはびこるたとえ。
不即不離	ふそくふり	3	つかず離れずの関係にあること。また、あたらずさわらずの曖昧なさま。
附和雷同	ふわらいどう	3	自分の主義主張がなく、他人の言動に軽々しく同調すること。
奮励努力	ふんれいどりよく	3	気力を奮い起こして努め励む。
抱腹絶倒	ほうふくぜつとう	3	腹をかかえて大笑いすること。⇒捧腹絶倒
無為自然	むいしぜん	3	何もしないであるがままにまかせる。

## 漢字検定準2級(H22~H25) 四字熟語問題出題統計

免許皆伝	めんきょかいでん	3	極意を伝授すること。
面目躍如	めんもくやくじょ	3	世間の評価にふさわしい活躍をして、いきいきとしていること。また、世間に対して顔が立つこと。
優勝劣敗	ゆうしょうれつぱい	3	まさっている者が勝ち、劣っている者が負けること。
悠悠自適	ゆうゆうじてき	3	ゆったりとした気持ちでのんびり過ごすこと。
竜頭蛇尾	りょうとうだび	3	最初は盛んであるが、終わりの方になると振るわなくなること。
論旨明快	ろんしめいかい	3	議論の主旨・要旨が、はっきり筋道が通っていてわかりやすいこと。
青息吐息	あおいきといき	2	非常に困ったり苦しんだりするときに発するため息。また、そのようなときの状態。
暗雲低迷	あんうんていめい	2	前途不安な状態が続くこと。
安寧秩序	あんねいちつじょ	2	社会が落ち着いていて秩序立っていること。
遺憾千万	いかんせんばん	2	非常に残念なこと。
意気消沈	いきしょうちん	2	元気をなくして、しよげかえること。⇒意気銷沈
一挙兩得	いっきよりょうとく	2	一つのことをするだけで、同時に二つの利益が得られること。
一知半解	いちちはんかい	2	自分のものになっていない、なまはんかな知識や理解のこと。
威風堂堂	いふうどうどう	2	威厳に満ち溢れてりっぱなこと。氣勢が大いに盛んなこと。
有為転変	ういてんぺん	2	この世のすべての存在や現象は常にうつろいやまなないこと。また、この世が無常ではかないことのたとえ。
有象無象	うぞうむぞう	2	形があるものないものすべて。森羅万象。転じて、数が多いが種々雑多なつまらない人や物。
汚名返上	おめいへんじょう	2	めざましい功績を挙げて、それまでに被った不名誉な評判を消し去ること。
温厚篤実	おんこうとくじつ	2	穏やかであたたかく誠実なこと。
換骨奪胎	かんこつだつたい	2	外形はもとのままで中身を取りかえること。また、外見は同じでも内容が違うこと。
疑心暗鬼	ぎしんあんき	2	疑いの心があると、何でもないことにまで不安や恐怖を覚えるようになってしまうこと。
喜怒哀楽	きどあいらく	2	人間の持っているさまざまな感情。
器用貧乏	きようびんぼう	2	器用なためにあちこち手を出し、かえって中途半端となり大成しないこと。
金城鉄壁	きんじょうてつぺき	2	非常に堅固で、つけこむすきがないこと。
金城湯池	きんじょうとうち	2	他から攻めこまれない堅固な備え。
鶏口牛後	けいこうぎゅうご	2	大きな組織に隷属するよりは小さくても人の上に立つ方がよいということ。
言行一致	げんこういち	2	口で言うことと実際に行うことが一致していること。
公私混同	こうしこんどう	2	公的なことと私的なことをけじめをつけずに扱うこと。
公序良俗	こうじょりょうぞく	2	公共の秩序と善良な風俗・習慣のこと。
孤城落日	こじょうらくじつ	2	零落して昔の勢いを失い、助けもなく心細いさま。
自己矛盾	じこむじゅん	2	同一人物の考えや行動が前後でつじつまが合わなくなること。
縦横無尽	じゅうおうむじん	2	自由自在に振る舞うさま。また、思う存分振る舞うさま。
準備万端	じゅんぴばんたん	2	諸般の準備、あるいは準備の全て、などの意味の表現。一般的には、準備万端整っているさま、万全の用意ができている状態などを意味するものとして用いられる。
笑止千万	しょうしせんばん	2	非常にくだらなくて、ばかばかしいこと。
人跡未踏	じんせきみとう	2	まだ一度も人が足を踏み入れたことがないこと。
深謀遠慮	しんぼうえんりょ	2	深く考え将来のことまで見通して計画を立てること。
生殺与奪	せいさつよだつ	2	他のものを自分の思うままに支配すること。
是非曲直	ぜひきょくちよく	2	物事の善悪・正不正のこと。
浅学非才	せんがくひさい	2	学識が浅く、才能も乏しいこと。
前途洋洋	ぜんとようよう	2	将来が明るく希望に満ちていること。
千変万化	せんぺんばんか	2	さまざまに変化すること。
先憂後楽	せんゆうこうらく	2	先に心配事・苦痛に思うことを片付け、楽しみは後回しにすること。
率先垂範	そっせんすいはん	2	人に先立って模範を示すこと。
大喝一声	だいかついつせい	2	大声でどなりつけたり、しかりつけたりすること。
多岐亡羊	たきぼうよう	2	方針が多すぎて選択に迷うたとえ。
眺望絶佳	ちょうぼうぜつか	2	目の前に広がる風景がすばらしくよいさま。
天下御免	てんかごめん	2	誰にはばかることなく、堂々と行うことを許されていること。世間一般に認められていること。
同床異夢	どうしょういむ	2	同じ仲間や同じ仕事をしているものでも、考え方や目的がちがうことのたとえ。
薄利多売	はくりたばい	2	利益を少なくして品物を多く売ること。
馬耳東風	ばじとうふう	2	人の意見や批評を心にとめず聞き流すこと。また、何を言っても反応がないこと。
百戦錬磨	ひゃくせんれんま	2	多くの経験をふんで鍛えられていること。

## 漢字検定準2級(H22~H25) 四字熟語問題出題統計

表裏一体	ひょうりいったい	2	二つのものが表と裏のように密接な関係にあること。また、相反する二つのものが一つになること。
不朽不滅	ふきゅうふめつ	2	いつまでもほろびないこと。
複雑怪奇	ふくざつかいき	2	事情がこみ入っていて不可解なこと。
本末転倒	ほんまつてんとう	2	物事の大事なこととそうでないことを逆にすること。
満場一致	まんじょういっち	2	その場にいる全員の意見や考えが一つにまとまること。⇔甲論乙駁
妙計奇策	みょうけいきさく	2	人の意表をついた奇抜ですぐれたはかりごと。
無為徒食	むいとしょく	2	何もしないで、ただぶらぶらと日を過ごすこと。
無味乾燥	むみかんそう	2	内容がなく、味わいやおもしろみがないこと。
迷惑千万	めいわくせんばん	2	たいへん迷惑なこと。
優柔不断	ゆうじゅうふだん	2	いつまでもぐずぐずして物事の決断ができないこと。
勇猛果敢	ゆうもうかかん	2	勇ましくて強く、決断力に富むこと。
用意周到	よういしゅうとう	2	心づかいがゆきとどいて、準備に手ぬかりのないさま。
要害堅固	ようがいけんこ	2	備えのかたいこと。
容姿端麗	ようしたんれい	2	姿かたちの美しいこと。
力戦奮闘	りきせんふとう	2	力の限り努力すること。
離合集散	りごうしゅうさん	2	離れたり集まったりすること。また、協力したり反目したりすること。
和洋折衷	わようせっちゅう	2	日本と西洋の様式を取り合わせること。
悪戦苦闘	あくせんくとう	1	困難を乗り越えようと非常な努力をすること。
暗中摸索	あんちゅうもさく	1	手掛かりがないままに、あれこれとやってみること。⇒暗中摸索
異国情緒	いこくじょうちよ	1	いかにも外国らしい風物がかもしだす雰囲気や気分。
一言半句	いちごんはんく	1	ほんの少しの短い言葉。
一日千秋	いちじつせんしゅう	1	大変待ち遠しいことのたとえ。
一汁一菜	いちじゅういっさい	1	質素な食事のたとえ。
一念発起	いちねんほっき	1	あることを成し遂げようと決意すること。
一望千里	いちぼうせんり	1	非常に見晴らしのよいことのたとえ。
一触即発	いっしょくそくはつ	1	非常に緊迫した状況にさらされていること。
得手勝手	えてかって	1	わがまま放題のこと。
延命息災	えんめいそくさい	1	命を延ばして災いを取り去ること。
我田引水	がでんいんすい	1	自分の都合のよいように、考えたり事を進めたりすること。
緩急自在	かんきゅうじざい	1	速度などを遅くしたり早くしたりして、思うままに操ること。
頑固一徹	がんごいつてつ	1	一度決めたらあくまでも意地をはって押し通すこと。
喜色満面	きしょくまんめん	1	顔いっぱい喜びの表情があふれているようす。
脚下照顧	きゃっかしょうこ	1	身近なことに気をつけるべきこと、自分のことをよく反省すべきことをいう。
玉石混交	ぎょくせきこんこう	1	すぐれたものと劣ったものが入り混じっていること。⇒玉石混淆
機略縦横	きりやくじゅうおう	1	臨機応変の策略を自在にめぐらし用いること。
空中楼阁	くうちゅうのろうかく	1	根拠のないこと、現実性に欠けることのたとえ。
鯨飲馬食	げいいんばしょく	1	一度にたくさん飲み食いすること。
軽挙妄動	けいきょもうどう	1	事の是非をわきまえず、軽はずみに行動すること。
月下氷人	げっかひょうじん	1	仲人。媒酌人。
公平無私	こうへいむし	1	一方にかたよることなく平等で、個人的な感情や利害に左右されないこと。
極悪非道	ごくあくひどう	1	このうえなく悪くて、道義にはずれていること。
刻苦勉励	こっくべんれい	1	非常に苦勞して、ひたすら仕事や勉学に励むこと。
七転八起	しちてんはつき	1	失敗を重ねても、くじけることなく奮起すること。
七転八倒	しちてんぱっとう	1	激しい苦痛に転げまわってもがくこと。⇒七顛八倒
執行猶予	しっこうゆうよ	1	有罪判決を受けて刑を言い渡された者について、情状によって一定期間その刑の執行を猶予し、猶予期間を問題無く経過したときには刑を科さない制度。
襲名披露	しゅうめいひろう	1	親または師匠の名前を継いだことを公表すること。
諸行無常	しよぎょうむじょう	1	人生ははかないものであるという仏教の根本思想。
清廉潔白	せいれんけつぱく	1	心や行いが清く、私欲や不正などまったくないさま。
責任回避	せきにんかいひ	1	自らに対する責任を避けようとする言動のこと
前途多難	ぜんとたなん	1	行く先に多くの困難が予想されること。

## 漢字検定準2級(H22~H25) 四字熟語問題出題統計

大胆不敵	だいたんふてき	1	度胸があつて恐れ驚かないこと。
大同小異	だいどうしょうい	1	細かい点に違いはあるが、だいたいと同じであること。
胆大心小	たんだいしんしょう	1	大胆でしかも細心の注意を払うこと。
痛快無比	つうかいむひ	1	人々を痛快な気持ちにさせる。⇒大快人心
不可抗力	ふかこうりょく	1	人の力ではどうすることもできない、大きな外からの力のこと。
不眠不休	ふみんふきゅう	1	眠らず休まず事にあたること。
粉骨砕身	ふんこつさいしん	1	全力を尽くして努力すること。また、骨身惜しまず働くこと。
文武両道	ぶんぶりょうどう	1	学問と武芸。また、その両方にすぐれていること。
明鏡止水	めいきょうしすい	1	邪念がなくすっきりと澄みきった心境。
粒粒辛苦	りゅうりゅうしんく	1	こつこつと努力や苦勞を重ねること。
和敬清寂	わけいせいじゃく	1	主人と客が心を和らげて敬い、茶室など身のまわりを清らかで静かに保つこと。